

一関小・桜町中学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和6年度第1回一関小・桜町中学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和6年5月17日（金） 午後1時30分から午後3時30分まで
- 3 開催場所 一関市立桜町中学校 視聴覚室
- 4 出席者
  - (1) 委員 武田勝郎委員（会長）、伊藤文男委員、齋藤宏一委員、百々正博委員、千葉美佳子委員、千田広子委員、阿部徹委員、関東禎志委員、小山麻理子委員、菅原正樹一関小学校長（副会長）、勝部孝行桜町中学校長（副会長）、三浦聖子委員、柳原和歌子委員、千葉孝行委員
- ※欠席者 菅原照之委員（副会長）
- (2) 事務局 工藤雅巳主幹教諭
- 5 議題
  - (1) 学校運営の基本方針について（授業参観含む）
  - (2) 児童生徒の状況
  - (3) 学校運営支援協議会について
  - (4) 役員互選
  - (5) 「地域とともにある学校」づくり
- 6 公開、非公開の別 議題(2)～(5)公開、(1)授業参観のみ非公開
- 7 傍聴人 0人
- 8 議事内容
  - (1) 学校運営の基本方針について  
資料に基づき小中学校長から説明を行った。特に意見はなし。
  - (2) 児童生徒の状況  
4月の児童生徒の様子を小中学校副校長から簡単に説明した。特に意見はなし。
  - (3) 学校運営支援協議会について  
資料に基づき小学校長から説明を行った。特に意見はなし。
  - (4) 役員互選  
互選の結果、会長に武田勝郎委員が、副会長に菅原照之委員、菅原正樹一関小学校長、勝部孝行桜町中学校長がそれぞれ選出された。
  - (5) 「地域とともにある学校」づくり  
以下、協議の概要。

- ・運営支援協議会の正式名称について  
一関小・桜町中学校運営支援協議会 → 承認
- ・一関小・桜町中学校が目指したい3つの柱と取組 → 承認

| 学校が目指したい3つの柱            | 地域と連携しながらの取組   |
|-------------------------|----------------|
| ① 地域と連携した円滑で質の高い学校活動の実現 | 地域ボランティアマネジメント |
| ② あいさつができる児童生徒の育成       | あいさつ向上の取組      |
| ③ 児童生徒の安全向上と感謝の気持ち      | 安全見守りの可視化      |

地域の力を借りて学校活動を盛り上げていく（PR活動）

- ・学校と地域がパートナーとして連携しながらできる具体的な取組  
あいさつ運動が小・中学校共通の活動のスタートとして適している。  
あいさつ運動が何の育成につながるのかを考えることが大切である。  
あいさつを通して地域がつながり、地域の人と顔見知りになることが基本なのではないか。  
民生委員がこの活動に関わることにより、地域に暮らすお母さん方とのつながりが深まるのではないか。  
あいさつ運動により、顔見知りになれば、防犯にもつながる。

- ・今後の見通し  
資料参照

## 9 担 当 桜町中学校